

第 28 回山歩きの会は三浦富士・武山を回りました

第 28 回の山歩きは、5 月 4 日（土）京浜急行の津久井浜を起点に歩きました。当初、4 月 30 日に予定されていたのですが、雨のため順延しました。今回は好天で気温はどんどん上がり夏日となりましたが、行路の大部分が木陰だったので森林浴を楽しみながら歩くことができました。参加者は、熊谷リーダーを含めて 6 人でした。



まずは、津久井駅から三浦富士を目指しました。標高 183m の低山で、しかも周りの木々が生い茂って邪魔をするのが惜しいが、山頂からの東京湾から相模湾の眺望は素晴らしい。途中には浅間神社の立派な鳥居もあり、昔から三浦富士をして親しまれたらしい。

その後は、なだらかな林間の尾根伝いで、新緑のなか小鳥のさえずりを聴きながら歩きました。



しばらく歩くと大塚山、ここは通称砲台山と呼ばれ、第 2 次世界大戦の時に築かれた要塞で、今は砲台跡しかありません。これを見ながら、昼食で英気を養いました。



更に半時間くらいで最終目的地武山（標高200m）につきます。山頂付近がツツジの名所ですが、残念ながらシーズン終りに近く、少ししか残っていません。来月からはアジサイが咲き誇るそうです。山頂には浄土宗の「武山不動尊」があり、境内で参拝して下山しました。途中には「観光農園」があり、今はイチゴ摘みです。周りは一画首都圏に供給される農産物の畑です。市場に出せない春キャベツが惜しげもなく放置されていて、「勿体ないなあ、炒め物にすれば一品できるのに」と話しながら駅に向かいました。



反省会は、津久井浜駅前で開催準備中の店に乗り込んで乾杯。

（小原磯則・記）